

質的研究のピットフォール

陥らないために 抜け出するために

著：萱間真美／医学書院

定価：2,100 円(本体 2,000 円+税)／TEL：03-3817-5657

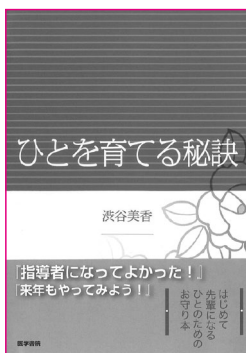
■「この本に出てくるピットフォール(落とし穴)は、筆者の目の前で院生が落ちたことがある、または筆者も、もろともに落ちたことがあるものばかりだ」(「はじめに」より)。こうした書き出しで始まる本書は、質的研究に際して多くの学生が感じる6つの「むずかしい」を核に、その時々、の困難さを解決するための道筋を、著者の豊富な実践と研究指導の経験から、明快に、論理的に解説する。

がん患者の在宅ホスピスケア

著：川越厚／医学書院

定価：2,730 円(本体 2,600 円+税)／TEL：03-3817-5657

■「現場を知らない学識者の意見や考えが、これまでわが国の在宅ホスピスケアの発展を妨げてきた」(「あとがき」より)。20年以上にわたり在宅ホスピスを実践し、つくり上げてきた著者が、これからの在宅ホスピスをよりよいものにとの思いで、現場のありようを余すことなく伝える。在宅医療推進が叫ばれるいま、その基本理念、チームアプローチの実践に学ぶところは大きい。



ひとを育てる秘訣

著：渋谷美香／医学書院

定価：1,680 円(本体 1,600 円+税)／TEL：03-3817-5657

■「はじめて先輩になるひとのためのお守り本」と帯にある。『看護管理』誌に連載された記事に加筆、初めて後輩を指導する人に向けた「ひとを育てる秘訣」を、1年の春夏秋冬各12、合計48の見出しをつけて伝える。「指導する」「教える」のプレッシャーに負けないように、目的は何なのか、人にものを伝えるにはどういう心構えや態度が必要かを考えながら進むことで、教える側も育つ本。

ねじ子のぐっとくる体のみかた

著：森皆ねじ子／医学書院

定価：1,680 円(本体 1,600 円+税)／TEL：03-3817-5657

■医師でマンガ家のねじ子先生が、頭のとっぺんから足の先までを、「体」「顔面」「頸(くび)」「胸」「腹」に分けて、診察のために必要なテクニックを徹底解説。聴診器の使い方や打診の指の動きなど、ポイントを絞ったイラストと「ぐっとくる」コメントで、勘所を押さえていく。フィジカルアセスメントに強くなりたいナース、研修医やコメディカルなど、医療従事者の強い味方登場！





臨地実習指導ナビゲーター はじめて臨地実習指導をする人のために

編著：川本利恵子／ユリシス・出版部

定価：2,940 円(本体 2,800 円＋税)／TEL：03-3816-4809

■指定規則の改定が相次ぎ、看護教育もその大きな変化の波を受けている。本書は、実習生受け入れの環境づくり、目標のもち方、計画の立て方、看護過程を追った課題の整理の仕方、カンファレンス、評価、倫理観等々、「はじめて臨時実習指導をする」ことを前提に、指導者の役割を網羅した。各領域別の臨地実習の特性と「めざすもの」を基盤に、具体的な「進め方」を解説、「展開例」を示す。

チーム医療を成功させる 10 か条

現場に学ぶチームメンバーの心得

著：福原麻希／中山書店

定価：3,150 円(本体 3,000 円＋税)／TEL：03-3813-1100

■チーム医療による成果を全国 12 の施設に取材した『メディカル朝日』連載の「チーム医療 その現場から」の記事をもとに、チームを構成するメディカルスタッフが、それぞれの高い専門性をどう活かし、互いを信頼し合い、医療の質を上げているのかを丁寧に解き明かす。「共に学び育つ」の視点に立った IPE＝多職種連携教育を紹介し、フラットな関係、パートナーシップの形成にふれた点にも注目したい。



看護のための シミュレーション教育 はじめの一歩ワークブック

著：阿部幸恵／日本看護協会出版会

定価：2,100 円(本体 2,000 円＋税)／TEL：03-5778-5640

■医療・看護の新しい教育法として注目を集める「シミュレーション教育」の基礎知識、シナリオ作りから実践のコツが 1 冊にまとまった。学習者は、シミュレーションの体験と振り返りを通して「なりたい自分」を見つめ、再確認しながら成長してゆく。具体的な準備・実施のための手順とポイントが、マンガとイラストによりわかりやすく整理されている。別冊「フォーマット&シナリオ集」付。

「たまご」たちのお目醒めⅡ

「早和子」と「三菜子」の場合

著：山崎かおる／海苑社

定価：1,155 円(本体 1,100 円＋税)／TEL：03-6226-0666

■看護師を志す「たまご」たちの目醒めの物語、第 2 弾。准看護師として勤務する早和子さんは、勤務先に赴任してきた正看護師をモデルに資格を取り、なりたい看護師の道を歩む。三菜子さんは、看護学校を中退後、苦手を克服して看護師の道に再挑戦。周囲に支えられ、苦しみのトンネルを抜ける 2 人の「たまご」たちの感動の日々。

